コース名 プロダクトデザイン専攻 授業科目 ポートフォリオ制作 必選 必 年次 2年次 実施時期 後期 種別 実習 時間数 60 単位数 2 担当教員 加賀武見 実務経験 有 プロダクトデザイナー ポートフォリオ制作をぶるご ファデザ はにおける可提供 カトブルボン テーション カを養う概要である 00 単位 が プロダクトデザイナー	学科名	デザイン科
接着利目 ボートフォリオ所作 必要	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
東部		
時間数 00 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		後期
単位数 2 担当収売 加賀改見 カイ 大・フィリナ 制作を選にて、二次元級体における可摂化力とフレゼンテーション力を養う授業である。CG制作や写真 様形・フィリナ制作を選にて、二次元級体における可摂化力とフレゼンテーション力を養う授業である。CG制作や写真 様形・エディ・リアルなどの知識を深め、作品のブラッシュアップを行う。 自分の進路に合わせたボートフォリナを作録する。各業界で求められるレベルを把握し、就職活動において有効な知識とプレゼンテーションスキルの獲得を目標とする。 凌変方法 清顔のデモンストレーションから学びを深め、学生自身が制作を行う。定期的にプレゼンテーションを行い、作品内容の登場を行う。 プレゼン・40% 制作物の発表方法、内容について評価する 透見元成後、40% 掛件の発表方法、内容について評価する フロセス・10% 技権的の投資を総合的に評価する 子系点・10% 技権的対策を制命を		実習
担当教育	時間数	60
実務経験 有 プロダクトデザイナー 技業報要 ボートフォリオ制作を選じて、二次元級体における可視化カとブレゼンテーションカを養う授業である。CG制作や写真 撮影、エディトリアルなどの知識を深め、作品のブラッシュアップを行う。 司会の進路に合わせたボートフォリオを作戦する。各業界で求められるレベルを把握し、就職活動において有効な知識とプレゼンテーションスキルの獲得を目標とする。 連節のデモンストレーションから学びを深め、学生自身が制作を行う。定期的にプレゼンテーションを行い、作品内容の整理を行う。 プレゼン・40% 1 制作物の角表方法、内容について評価する 宇宙家庭医 40% 1 提出整理部が変を総合的に評価する 宇宙家庭医 40% 1 提出整理部が変を総合的に評価する 宇宙な 10% 1 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 宇常点:10% 1 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 宇常点:10% 1 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 1 担合をすることができない。 授業中の私籍や受講態度などには厳しく対応する。理由のない運動や欠寒は認めない、授業に出席するだけでなく、社会への終行を前提とした要素マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 4 自合格することができない。 数科書・数材 必要な情報は授業毎に伝達する。 数科書・数材 必要な情報は授業毎に伝達する。 第1回 ボートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、固像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・自次・プロフィールなどの要素の説明、制作	単位数	2
天孫径殷朝檀 ブログウトデザイナー ボートフォリオ制作を選じて、二次元媒体における可接化カとブレゼンテーション力を養う授業である。CG制作や写真	担当教員	加賀武見
接来概要 ポートフォリオ制作を通じて、二次元城体における可接化カとブレゼンテーション力を養う授業である。CG制作や写真 撮影、エディトリアルなどの知識を深め、作品のブラッシュアップを行う。 自分の進路に合わせたポートフォリオを作献する。各業界で求められるレベルを把握し、就職活動において有効な知識とプレゼンテーションスキルの獲得を目標とする。 環準方法 講師のデモンストレーションから学びを深め、学生自身が制作を行う。定期的にプレゼンテーションを行い、作品内容の整理を行う。 プレゼン・40% 制作物の免表方法、内容について評価する 課題元成度・40% 製出課題光度を総合的に評価する アポ点・10% 制作過程を評価する アポ点・10% 機能的な更多が成長、授業態度によって評価する アポ点・10% 機能的な見まが成長、授業態度によって評価する 社会への移行を制設とした受講でオーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 社会の移行を制設とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 教科者・教材 必要な情報は授業者に伝達する。 変料計画 第1回 ポートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成・必要要素、レイアウト、国像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第5回 制作(撮影、加工)、個別チェック	実務経験	有
接影、エディトリアルなどの知識を深め、作品のブラッシュアップを行う。 自分の進路に合わせたボートフォリオを作製する。各業界で求められるレベルを把握し、放職活動において有効な知識とプレゼンテーションスキルの獲得を目標とする。 遠崎のデモンストレーションから学びを深め、学生自身が制作を行う。定期的にプレゼンテーションを行い、作品内容の整理を行う。 プレゼン:40% 制作物の発表方法、内容について評価する 雰囲売成度:40% 提出課題形成度を総合的に評価する フロセス:10% 材理的な授業参加度、授業限度によって評価する 平常点:10% 材理的な授業参加度、授業限度によって評価する 投業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない運制や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 材料書・数材 必要な情報は授業毎に伝達する。 ※新書 第1日 ボートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 第5日 制作(撮影、加工)、個別チェック	実務経験職種	プロダクトデザイナー
議とプレゼンテーションスキルの獲得を目標とする。 講師のデモンストレーションから学びを深め、学生自身が制作を行う。定期的にプレゼンテーションを行い、作品内容の整理を行う。 成績評価方法 プレゼン:40% 制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度:40% 提出基礎完成度を総合的に評価する 「フロス:10% 制作過程を評価する 「平常点:10% 材権的な技象参加度、授業態度によって評価する 投票中の私語や受講能反とに反議マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 村自合格することができない。 校科書・教材 必要な情報は授業毎に伝達する。 「大ートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 「第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 第4回 制作(撮影、加工)、個別チェック	授業概要	
	到達目標	
成績評価方法 「規想完成度: 40% 提出課題完成度を総合的に評価する プロセス: 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 平常点: 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、 社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 科目合格することができない。 授業計画 第1回 ボートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 第5回 制作(撮影、加工)、個別チェック	授業方法	
社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの 料目合格することができない。	成績評価方法	課題完成度:40% 提出課題完成度を総合的に評価する プロセス:10% 制作過程を評価する
授業計画	履修上の注意	社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者はこの
第1回 ポートフォリオについて、その他参考作品などのシェア 第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 第5回 制作(撮影、加工)、個別チェック	教科書・教材	必要な情報は授業毎に伝達する。
第2回 制作物のリスト化、データの整理収集、構成 第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 第5回 制作(撮影、加工)、個別チェック		授業計画
第3回 フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作 第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 制作(撮影、加工)、個別チェック	第1回	ポートフォリオについて、その他参考作品などのシェア
第4回 表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作 制作(撮影、加工)、個別チェック	第2回	制作物のリスト化、データの整理収集、構成
第5回 制作(撮影、加工)、個別チェック	第3回	フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作
	第4回	表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作
第6回 制作(撮影、加工)、個別チェック	第5回	制作(撮影、加工)、個別チェック
	第6回	制作(撮影、加工)、個別チェック

第7回	中間チェック(簡易的でもいいのでここで全体的な完成形が見れるように)
第8回	制作(撮影、加工)、個別チェック、ブラッシュアップ
第9回	制作(撮影、加工)、個別チェック、ブラッシュアップ
第10回	中間チェック
第11回	制作(撮影、加工)、個別チェック、ブラッシュアップ
第12回	ウェブポートフォリオについて、登録作成、今まで制作していたデータのウェブへの落とし込み、制作
第13回	紙について、製本について、制作
第14回	制作、まとめ
第15回	最終プレゼンテーション、成果物提出